

車中泊避難の注意点

～災害時などやむを得ない場合～

車中泊を推奨しているわけではありません
必要に迫られた場合に安全に過ごす方法です

1. エコノミークラス症候群に注意！

長時間同じ姿勢を取り続けることで起こります
リクライニングシートを活用して車内で足を伸ばしましょう

2. 熱中症・低体温症や一酸化炭素中毒に注意！

停車中はエンジンを止めるのが原則ですが、



◎ 夏の熱中症や冬の低体温症を防止するため

状況に応じてエンジンをかけて冷暖房を使用しましょう

◎ マフラーが障害物等でふさがれないように注意！

3. 車中泊をする場所に注意！

◎防犯面から明るい人通りの多い場所が良いでしょう

◎トイレが近くにある場所が望ましい

◎傾斜のある場所は、不意に車が動き出すからダメ！

4. 車中泊のマナー！

◎騒音に気をつけましょう

◎ゴミは持ち帰りましょう

◎車中泊が可能な場所であるか確認しましょう

